

2022年3月30日

各位

三井住友信託銀行株式会社

ソーシャルローンの契約締結について
(医療法人鉄蕉会)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、医療法人鉄蕉会(理事長:亀田 隆明、以下「鉄蕉会」)に対し、ローン・マーケット・アソシエーション(以下「LMA」(※1))等が定めた「ソーシャルローン原則」に則した「ソーシャルローン」(以下「本件」)を組成しました。

ソーシャルローンは、社会的課題の解決に資する事業に必要な資金を調達する際に用いられる融資であり、資金使途がソーシャルプロジェクトへの充当に限定されるほか、資金の追跡管理や融資実行後のレポートングを通じ、透明性が確保される等の特徴を有しています。

【ソーシャルローンの概要】

契約締結日	2022年3月30日
資金使途	B棟第2手術室増設プロジェクトに関する設備資金 (感染症に対応する専用手術室を含む)
貸付人	当社



鉄蕉会は、千葉県鴨川市にある「亀田総合病院」を中心に、南房総全体を一次医療圏として地域医療に貢献するとともに、全国区でも競争力をもつ医療機関として高度先進医療を推進してきました。「全ての人々の幸福に貢献するために愛の心をもって、常に最高水準の医療を提供し続ける」ことを使命とし、中期経営計画において目指す「世界最高レベルの医療」に向け、コロナ禍においても迅速かつ柔軟な医療提供を続けています。

鉄蕉会は本件により調達した資金を、2022年4月にオープン予定の「亀田総合病院 B 棟第2手術室」の増設資金に充当します。当該手術室は、通常の手術室のほか、新型コロナウイルス感染症や肺結核などの感染症患者さまを迅速に受け入れるための国際基準に合致する専用手術室を含んでいます。これにより、感染症患者さまに従来以上に適切な医療を提供し、手術スタッフにとっても安全に配慮されたエリアで手術を行うことが可能となります。

なお本件は、株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、ソーシャルローン原則への準拠性及び SDGs に係る日本の施策との整合性についてソーシャルローン評価「Social 1」(※2)を取得しています。

当社では、ソーシャルローンを含むサステナブルファイナンスのみならず、SDGs の目標達成に資するお客さまの様々な事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。

以 上

(※1) LMA は欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60ヶ国以上に属する700以上の機関が加盟しています。

(※2) 株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.icr.co.jp/>